

# 令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

甲斐市立敷島中学校

## ■この調査は・・・

義務教育の機会均等とその水準の向上のために、児童生徒の学力や学習の状況を把握・分析して教育施策の改善を図るとともに、一人ひとりの児童生徒の学習の課題を把握して指導改善につなげるために実施しました。本校の子どもたちの課題について共通理解を図り、学校・家庭・地域が一体となって学力・学習状況の改善に取り組めるよう、結果の概要をお伝えします。

## ■調査の結果は・・・

対象が小6と中3、教科も国語／算数・数学／英語に限られています。したがってここに示す結果は児童生徒の「学力の特定の一部」であることをご理解ください。（英語・理科は、3年に1度の調査となります。）

## 1 調査結果について

### ■学力調査結果からみえる本校の子どもたちの姿

- ・国語の正答率は、全国と比較しても全体的に高いです。また無解答率は低く、難しい問いに対しても答えようとする積極的な様子がうかがえます。漢字など言語領域や「話すこと・聞くこと」などは高い定着がみられる一方、読みとって「自分の考えを表現すること」には課題があります。
- ・数学の正答率は全国平均と比較しても全体的に高く、どの分野においても基礎的な知識や技能が身についています。また、無解答率も低く、難しい問いであっても粘り強く取り組もうとする姿勢がみられます。

### ■質問紙調査からみえる本校の子どもたちの姿

- ・よい傾向がみとめられる事項  
「学校に行くのは楽しいと思いますか」「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」「平日や休日、1日当たりどれくらいの時間、勉強していますか」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」「自分でやると決めたことはやり遂げるようにしていますか」について、全国に比べて高い数値を示しています。
- ・課題となる事項  
「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の問いに対し、「あまりしていない」「全くしていない」と回答した生徒の割合が全国に比べて若干高いです。

## 2 これからの取組について

### ■学校で取り組んでいくこと

- ・作文など、課題に対して自分の考えや経験を生かして文章にまとめる活動を授業に取り入れていきます。
- ・少々難しい問題にも粘り強く取り組むことができますので、授業の中で様々な問題に触れられるようにするとともに、仲間と協力して答えを導き出せるよう、グループやペアの活動を積極的に取り入れていきます。
- ・今後も、「家庭学習プランニングシート」等を活用し、子どもたちが規則正しい生活が送れるよう、指導していきます。

### ■家庭において取り組んでいただきたいこと

- ・規則正しい生活が心身の健康や学習等の諸活動に対する意欲の向上につながります。子どもたちが規則正しい生活の大切さを意識できるよう、家庭でも声をかけてください。
- ・朝食は、寝ている間に消費したエネルギーを補充し、脳を活性化させることで身体を目覚めさせる役割があります。また、睡眠中に低下した体温を高めることや、生活リズムを整える役割も持っています。しっかり目覚めきっていない身体に活動のスイッチを入れるためにも、朝食をしっかり食べさせてください。